

社会

はじめに

本書は、高校入試で最頻出とされる問題に着目し、パターン別に構成した教材です。

入試本番で確実に得点するためには、頻出の問題パターンに慣れておくことが必要不可欠です。社会は「記述」に特化した内容に絞り、近年の入試問題の徹底分析をもとに、実戦的な記述問題を掲載しています。

さらに、出題意図を分析・パターン化することで、押さえるべき解答の要素を整理しています。できるだけ多くの重要問題を解き、短期間での得点力アップにつなげてください。

また「解答と解説」では、大問ごとに文章記述に必要な解き方をまとめています。問題に取り組んだ後はしっかりと解き方を確認し、入試に対応できる実戦力を身につけましょう。

目次

1	地理分野(1)	2
2	地理分野(2)	10
3	歴史分野	18
4	公民分野(1)	28
5	公民分野(2)	36

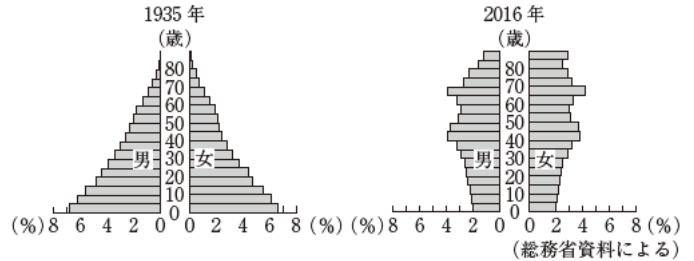
2 地理分野(2)

人口

1 世界の諸地域・日本の諸地域

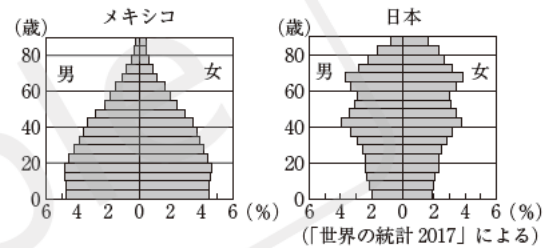
(1) わが国の 1935 年と 2016 年における人口ピラ 資料

ミッドの変化について、右の資料を参考にして、「富士山型」「つぼ型」という語句を用いて簡単に書きなさい。



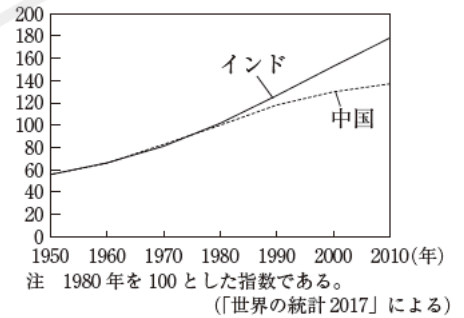
(2) 日本と比較したときのメキシコの人口の特徴を、右の資料 資料

を参考にして、「出生率」「少子化」という語句を用いて書きなさい。



(3) 右の資料で、インドと比べて、1980 年以降、中国の人口ののびがゆるやかになった理由を、中国が進めてきた政策にふれながら、簡単に書きなさい。

資料 インドと中国の人口の推移



(4) 日本の高齢化が、イギリス、スウェーデンと比べて急速に進んでいると判断できる理由を、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

資料 日本、イギリス、スウェーデンの、1970 年と 2015 年における年齢別人口割合

国	年	年齢別人口割合(%)		
		0～14 歳	15～64 歳	65 歳以上
日本	1970	24.1	69.0	6.9
	2015	13.0	61.0	26.0
イギリス	1970	24.2	62.8	13.0
	2015	17.6	64.3	18.1
スウェーデン	1970	20.8	65.5	13.7
	2015	17.3	63.1	19.6

(国際連合「World Population Prospects 2017」による)

(5) 東京都だけが夜間の人口に比べて昼間の人口が多い理由を、次の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

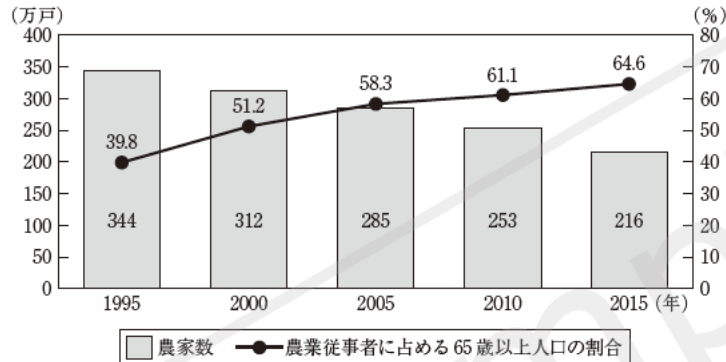
資料 東京都と周辺の県の昼夜間の人口、住宅地の平均価格、大学数、事業所数

都県名	昼間の人口 (千人)	夜間の人口 (千人)	住宅地の平均価格 (千円/m ²)	大学数 (校)	事業所数 (社)
東京都	15956	13514	332.8	137	728710
神奈川県	8315	9127	174.5	30	323506
千葉県	5592	6224	72.0	27	208949
埼玉県	6426	7261	106.2	30	264561

(「データでみる県勢 2017」による)

(6) わが国の農業における課題の一つについて、次の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

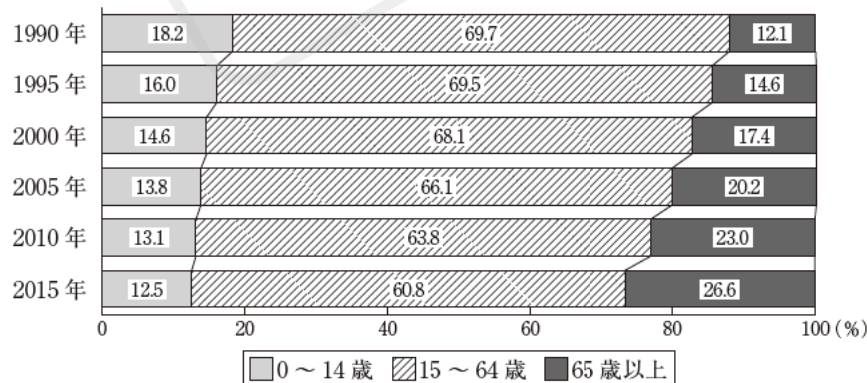
資料 農家数と農業従事者に占める 65 歳以上人口の割合の推移



(「数字でみる日本の 100 年第 6 版」などによる)

(7) 年金の支給額における将来の問題点を、次の資料から読み取れることがらに関連づけて、「納入額」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

資料 年齢階級別人口の割合



注 四捨五入の関係で、合計が 100%にならない場合がある。

(国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集 2017 改訂版」による)

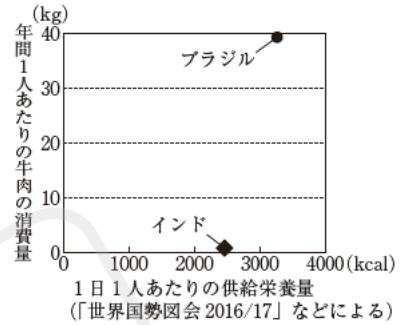
宗教

2 世界の諸地域

- (1) アルジェリアの畜産業において、牛や羊などの飼育数に比べ、豚の飼育数が少ない理由を、宗教に着目して書きなさい。

- (2) 右の資料で、ブラジルと比べて、インドの牛肉の消費量が少ない理由を、簡単に書きなさい。

資料



- (3) マレーシアやインドネシアに進出した日本企業の中には、イスラム教徒が安心して食べることができる商品の開発を行っている企業がある。その理由を、次の資料を参考にして、「市場」という語句を用いて書きなさい。

資料 マレーシア、インドネシア、日本の人口とイスラム教徒の割合(2010年)および将来の人口予測

国名	2010年		将来の人口予測(千万人)	
	人口(千万人)	イスラム教徒の割合(%)	2030年	2050年
マレーシア	2.8	61.4	3.6	4.1
インドネシア	24.2	88.1	29.5	32.2
日本	12.7	0.1	12.0	10.7

(総務省統計局資料ほかによる)

交通の整備・移動時間の短縮

3 日本の諸地域

- (1) 大阪市中央卸売市場において、1985年と比較して、2010年の愛媛県から出荷されている真鯛の取り扱い量が大きく増えた理由の一つについて、次の資料1、資料2を参考にして、簡単に書きなさい。

資料1 本州四国連絡橋の全線開通年とそのルート

年	全線開通したルート
1988年	児島-坂出ルート
1998年	神戸-鳴門ルート
1999年	尾道-今治ルート

資料2 大阪と松山の間を自動車で移動するときにかかる平均時間の変化

	自動車移動するときにかかる平均時間(分)
1985年	650
2010年	350

注 1985年は、一部の区間で、自動車をフェリーに積んで移動した場合の時間。

(資料1、資料2は「本四架橋と私達の暮らし」による)

- (2) 北陸新幹線開業によって金沢の観光面でおこると考えられる変化を、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

資料 北陸新幹線開業前後の所要時間の変化(最短時間)

	開業前	開業後
富山駅－東京駅	3時間 14分	2時間 8分
金沢駅－東京駅	3時間 51分	2時間 28分

(JR東日本資料ほかによる)

耕地面積と農家の数

4 世界の諸地域・日本の諸地域

- (1) アメリカ合衆国では、大型の機械を使った農業が行われ、農業従事者一人あたりの農業機械の保有台数は、日本に比べて多い。この理由の一つを、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

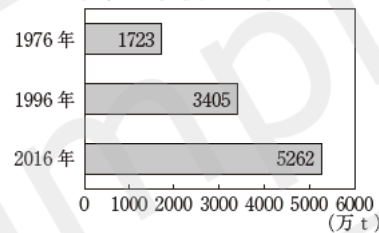
資料 日本とアメリカ合衆国の農業人口と耕地面積

国名	農業人口(万人)	耕地面積(万 ha)
日本	123	393
アメリカ合衆国	239	15,444

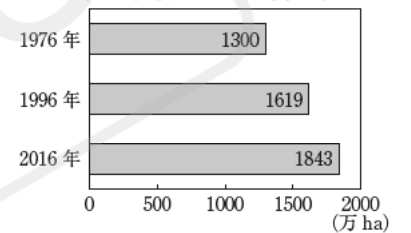
(「データブックオブ・ザ・ワールド 2017」による)

- (2) オーストラリアにおける、穀物の収穫量と穀物が収穫された面積の推移には、どのような傾向が見られるか、その一つとして考えられることを、右の資料1、資料2を参考にして、「穀物が収穫された面積1 haあたり」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

資料1 オーストラリアにおける、穀物の収穫量の推移



資料2 オーストラリアにおける、穀物が収穫された面積の推移



(USDA 資料による)

- (3) 北海道の農業の特徴を、右の資料を参考にして書きなさい。

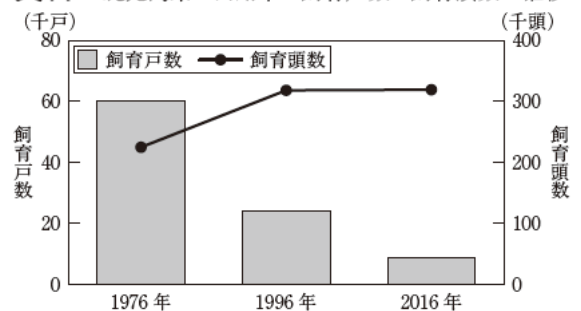
資料 北海道と全国平均の耕地面積と販売農家数

	耕地面積(ha)	販売農家数(戸)
北海道	1,147,000	38,086
全国平均	95,660	28,289

(「データでみる県勢 2017」による)

- (4) 右の資料から、鹿児島県の肉用牛の生産者の経営規模はどのようになってきたといえるか、そう考えた理由とともに書きなさい。

資料 鹿児島県の肉用牛の飼育戸数と飼育頭数の推移



(農林水産省「畜産統計」による)

内陸部の工場と高速道路

5 日本の諸地域

- (1) 電子部品をつくる工場が秋田県に進出するようになった背景を、右の資料を参考にして、「原材料」「製品」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

資料

1981年	秋田空港の使用開始
1991年	秋田自動車道の部分開通
1994年	秋田自動車道が東北自動車道と接続
1997年	秋田自動車道の全線開通
1998年	大館能代空港の使用開始
2001年	秋田自動車道が日本海東北自動車道と接続

(秋田県ホームページほかによる)

- (2) 関東地方における工業生産の変化について、次の資料1、資料2を参考にして、「北関東」という語句を用いて書きなさい。

資料1 2014年の各都県の工業生産額を、1965年を100とする指数

茨城県	2822
栃木県	2347
群馬県	2167
埼玉県	1256
千葉県	1942
東京都	201
神奈川県	596

(経済産業省ホームページによる)

資料2 1965年から2014年にかけての各都県の高速道路の延長距離(km)

茨城県	192.7
栃木県	173.0
群馬県	177.8
埼玉県	153.6
千葉県	140.1
東京都	49.3
神奈川県	78.9

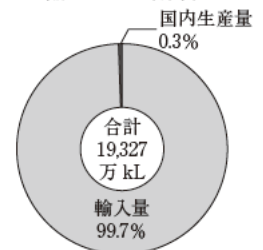
(「データでみる県勢2017」による)

臨海部の工場と重いものの輸送

6 日本の諸地域

- (1) 石油化学コンビナートが臨海部に集中している理由を、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

資料 日本における原油の国内生産量と輸入量の割合



(「日本国勢図会2017/18」による)

- (2) 海上輸送に適している品目の特徴を、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

資料 日本の海上輸送と航空輸送における、総輸入額、総輸入量、主な品目

輸送方法	海上輸送	航空輸送
総輸入額(億円)	575,298	204,650
総輸入量(万t)	77,774	168
主な品目	石炭 原油 鉄鉱石 液化ガス	医薬品 半導体等電子部品 事務用機器 科学光学機器

(国土交通省ウェブページ、「日本国勢図会2016/17・2017/18」による)

(3) 航空輸送の特徴を、右の資料を参考にして、簡単に書きなさい。

資料 関西国際空港の輸出品目

品目	割合(%)
集積回路	15.5
個別半導体	8.7
科学光学機器	7.1
電気回路用品	6.0
通信機	5.2

(「日本国勢協会 2017/18」による)

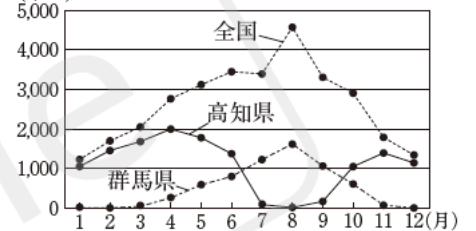
(4) 火力発電所が内陸部ではなく、臨海部につくられている理由を、「輸送」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

促成・抑制栽培, 近郊農業

7 日本の諸地域

(1) 右の資料から読み取れる、高知県におけるなすの生産の特徴を、自然条件に着目して、簡単に書きなさい。

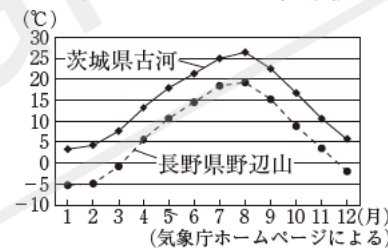
資料 東京へ出荷されるなすの量 (トン)



(東京都中央卸売市場ホームページによる)

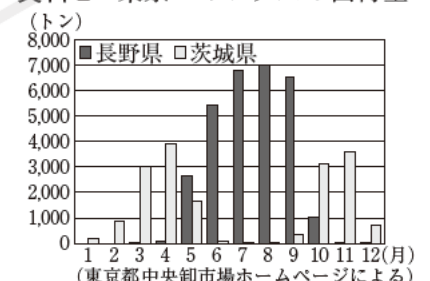
(2) 長野県と茨城県はともにレタスの生産がさかんであるが、その生産には異なる特徴がみられる。長野県のレタス生産について、茨城県と異なる特徴を、右の資料1、資料2を参考にして書きなさい。

資料1 長野県と茨城県のレタスの生産がさかんな地域の平均気温



(気象庁ホームページによる)

資料2 東京へのレタスの出荷量



(東京都中央卸売市場ホームページによる)

(3) 右の資料に で示された県のように、大都市の近くでみつばなどの野菜栽培を行う利点を、簡単に書きなさい。

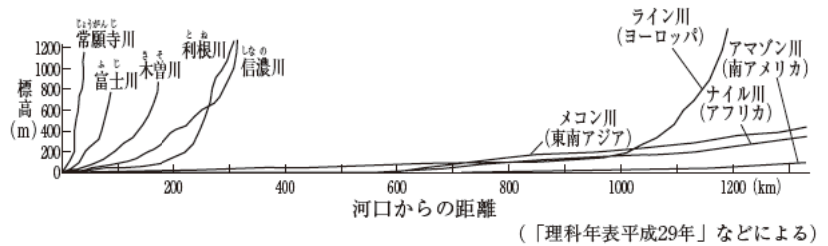
資料 みつばの生産量が多い県



(農林水産省「平成27年産野菜生産出荷統計」による)

8 日本の自然

- (1) 右の資料から読み取れる日本の川の特徴を、「長さ」「流れ」という語句を用いて書きなさい。



- (2) 右の地形図にみられる、つぶの大きい砂や石が堆積してつくられる扇状地は、どのような特徴があるため、何に適しているか。地形図から読み取れることと関連づけて書きなさい。

地形図



(国土地理院発行地形図「和石」による)

9 発電

- (1) 水力発電と太陽光発電に共通する利点を、「自然の力」「環境」という語句を用いて、簡単に書きなさい。

- (2) 次の資料から読み取れる、再生可能エネルギー(自然エネルギー)による発電の課題を、簡単に書きなさい。

資料 火力発電(天然ガス・石炭)とおもな再生可能エネルギーによる発電における発電コストの比較

発電方法	火力発電		再生可能エネルギー(自然エネルギー)			
	天然ガス	石炭	太陽光	風力	地熱	バイオマス
発電コスト	13.4円	12.9円	24.2円	21.6円	16.9円	29.7円

注 発電コストは発電量 1 kWh あたりの費用を示す。(2014 年試算)

(「原子力・エネルギー図面集 2016」による)

10 都市問題

- (1) ヒートアイランド現象とはどのような現象であるかを、「周辺部」という語句を用いて書きなさい。

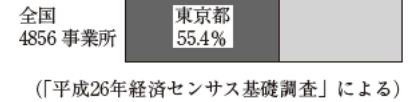
- (2) 京都市が建物の色、デザイン、高さなどを規制するきまりをつくった理由を、「景観」という語句を用いて書きなさい。

- (3) 浜松市の人口と人口密度の推移において、2000年から2005年にかけて、人口が大きく増加した一方で人口密度が小さくなっている理由を、簡単に書きなさい。

11 関東地方

右の資料のように、全国の出版業の事業所数において、東京都がしめる割合が高い理由を、「首都」「情報」という語句を用いて書きなさい。

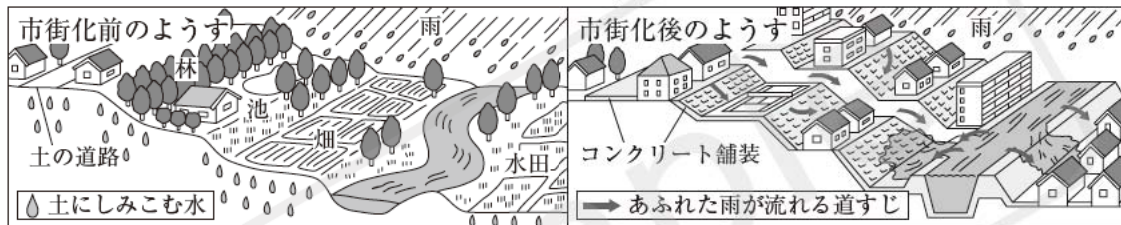
資料 全国の出版業の事業所数における東京都がしめる割合



12 災害

- (1) 東京都の市街地で洪水がおきやすくなっている理由を、次の資料を参考に、雨水のゆくえに着目して、簡単に書きなさい。

資料 都市の開発前後における雨が降ったときのようす



- (2) 地方公共団体などにより、ハザードマップが作成されている目的を、簡単に書きなさい。

13 貿易

日本のとうもろこしの輸入先について、以前は大部分をアメリカから輸入していたが、近年では他の国からも多く輸入するようになっている。その理由を次の資料を参考にして書きなさい。

資料

とうもろこしの輸入先でのできごと

- ・アメリカは、2005年から政府主導でバイオエタノールの生産拡大をはかっている。その結果、2007年には原料となるとうもろこしの国内需要が急増してとうもろこしの価格が高騰した。
- ・アルゼンチンは、2006年にとうもろこしが不作となり、輸出を禁止した。